



1 需給見通し

農林水産省は、「砂糖及びでん粉の価格調整に関する法律」（昭和40年法律第109号）により、でん粉に関して適切な価格調整を図るため、半期ごとにでん粉の需給見通しを公表している。令和7年2月に公表したでん粉の需給見通しの概要は、次の通り（表1～2、詳細は2025年4月号参照）。

でん粉の需給見通し	
【令和5でん粉年度（実績）】	【令和6でん粉年度（見通し）】
需要量：238万7000トン（前年度比2.8%減）	需要量：242万トン（同1.4%増）
供給量：239万4000トン（同2.8%減）	供給量：243万1000トン（同1.5%増）

表1 でん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		令和4でん粉年度 （実績）	令和5でん粉年度 （見込み）			令和6でん粉年度 （見通し）			
		計	10-3月	4-9月	計	10-3月	4-9月	計	
需要	糖化製品	1,664	764	880	1,644	775	891	1,666	
	化工でん粉	258	114	121	235	114	123	237	
	その他（製紙用、ビール用、片栗粉など）	533	249	259	508	257	259	517	
	合計	2,455			2,387			2,420	
供給	前年度繰り越し	21			8			7	
	国産いもでん粉（生産量）	かんしょでん粉	170	162	—	162	167	—	167
		ばれいしょでん粉	15	11	—	11	10	—	10
		合計	155	151	—	151	157	—	157
	調整金 徴収 対象	コーンスターチ	2,116	964	1,100	2,064	986	1,101	2,088
		輸入でん粉 （糖化製品、化工でん粉用）	132	68	67	135	69	74	142
		輸入でん粉（その他用）	10	6	5	10	5	7	13
		小麦でん粉	14	7	7	14	7	7	14
		合計	2,463			2,394			2,431
		次年度繰り越し	8			7			11

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

表2 国内産いもでん粉の需給見通し

（単位：千トン）

		令和6年10月～令和7年3月 （見込み）			令和7年4月～9月 （見通し）			令和6でん粉年度計			
		かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	上期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	下期計	かんしょ でん粉	ばれいしょ でん粉	計	
需要	交付金 対象 用途	糖化製品	2	13	15	2	9	11	4	22	26
		化工でん粉	1	11	12	0	14	14	1	25	26
		その他	3	21	24	2	23	25	5	44	49
		小計	7	45	51	4	46	50	10	91	101
	その他の用途	0	28	28	0	33	33	0	62	62	
	計	7	73	80	4	80	83	10	153	163	
供給	前期からの繰り越し	3	4	7	7	88	95	3	4	7	
	生産量	10	157	167	0	0	0	10	157	167	
	計	13	161	175	7	88	95	13	161	175	
	次期への繰り越し	7	88	95	3	8	11	3	8	11	

資料：農林水産省「でん粉の需給見通しについて」

注1：でん粉年度とは、10月から翌9月まで。

注2：ラウンドの関係で合計と内訳が一致しない場合がある。

注3：交付金対象用途の「その他」について

ばれいしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、調味料、板紙（層間接着用）、水産養殖用飼料などである。

かんしょでん粉は、菓子類、麺類、水産練製品、冷凍調理食品、食肉製品、建材などである。

注4：交付金対象用途外の「その他の用途」は、片栗粉などである。

2 輸入動向

【タピオカでん粉の輸入動向】

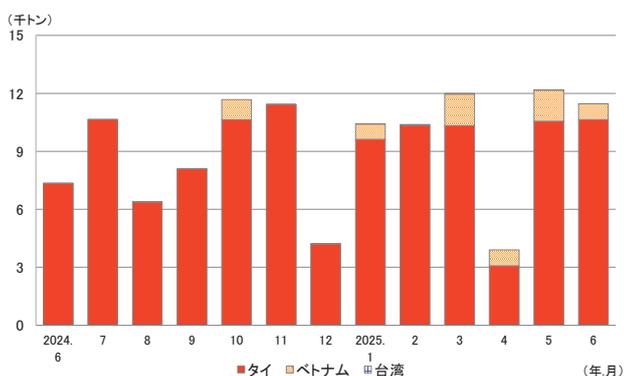
6月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年6月のタピオカでん粉の輸入量は、1万1461トン（前年同月比55.9%増、前月比5.9%減）と、前年同月と比較すると、大幅に増加した（図1）。

輸入先はタイ、ベトナム、台湾および中国で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

タイ	1万639トン
	（前年同月比45.2%増、前月比0.8%増）
ベトナム	817トン
	（同94.5倍、同49.6%減）
台湾	3トン
	（同81.9%減、同73.1%減）
中国	2トン
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図1 タピオカでん粉の国・地域別輸入量の推移



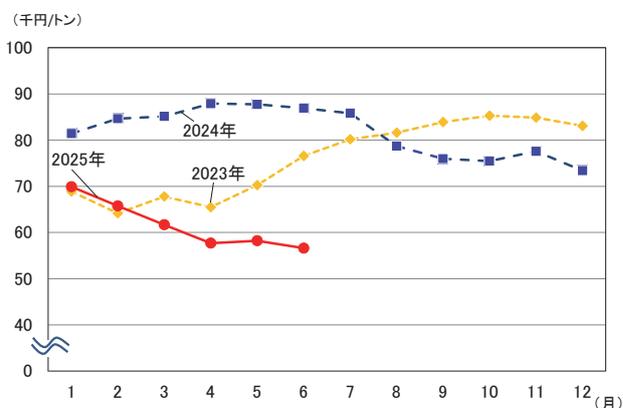
資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

2025年6月の1トン当たりの輸入価格は、5万6623円（前年同月比34.9%安、前月比2.8%安）と、前年同月を大幅に下回った（図2）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

タイ	5万6521円
	（前年同月比34.0%安、前月比2.7%安）
ベトナム	5万6122円
	（同83.2%安、同0.5%高）
台湾	46万9697円
	（同0.8%安、同7.1%安）
中国	11万8571円
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図2 タピオカでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.14-010、1108.14-020、1108.14-090、1108.14-091、1108.14-099

【サゴでん粉の輸入動向】

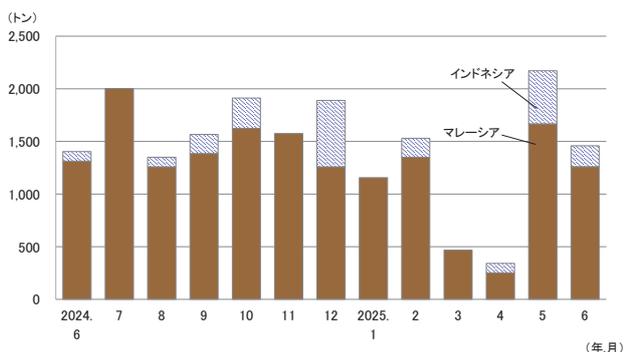
6月の輸入量は前年同月からやや増加

財務省「貿易統計」によると、2025年6月の輸入量は、1459トン（前年同月比3.9%増、前月比32.8%減）と、前年同月からやや増加した（図3）。

輸入先はマレーシアおよびインドネシアで、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

マレーシア	1261トン
	（前年同月比4.0%減、前月比24.4%減）
インドネシア	198トン
	（同2.2倍、同60.7%減）

図3 サゴでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

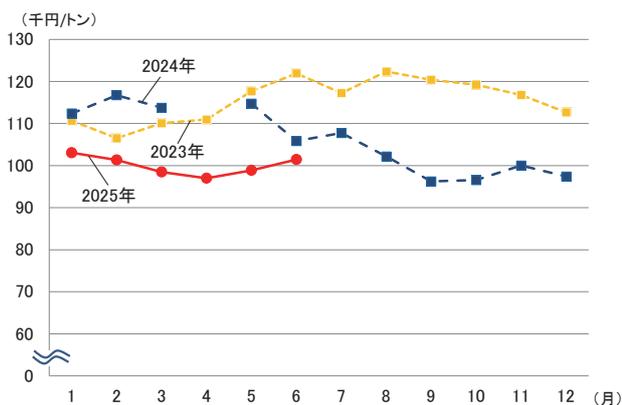
注2：2024年6月は輸入実績なし。

2025年6月の1トン当たりの輸入価格は、10万1449円（前年同月比4.1%安、前月比2.6%高）となり、前年と比較すると引き続き低い価格となっているものの、わずかに上昇傾向が見られる（図4）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

マレーシア	10万3944円
	（前年同月比1.5%安、前月比1.3%高）
インドネシア	8万5561円
	（同22.1%安、同1.1%安）

図4 サゴでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」

注1：HSコード1108.19-011、1108.19-012、1108.19-017、1108.19-018、1108.19-019

注2：2024年4月は輸入実績なし。

【ばれいしょでん粉の輸入動向】

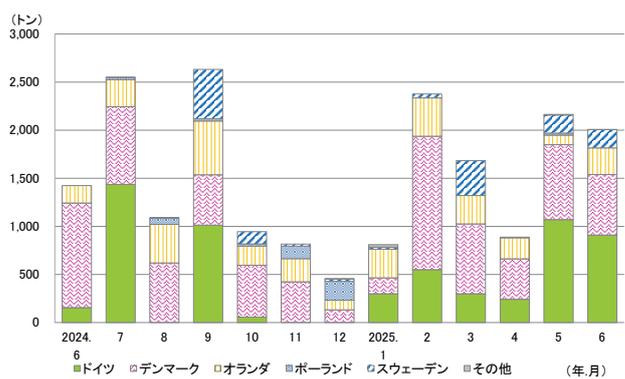
6月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年6月のばれいしょでん粉の輸入量は2008トン（前年同月比41.0%増、前月比7.2%減）と、前年同月から大幅に増加した（図5）。

輸入先はドイツ、デンマーク、オランダ、スウェーデンおよび台湾で、国・地域別の輸入量は次の通りであった。

ドイツ	909トン
	（前年同月比5.9倍、前月比15.1%減）
デンマーク	631トン
	（同42.1%減、同19.0%減）
オランダ	276トン
	（同53.3%増、同2.8倍）
スウェーデン	190トン
	（前年同月輸入実績なし、前月同）
台湾	2トン
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図5 ばれいしょでん粉の国・地域別輸入量の推移



資料：財務省「貿易統計」

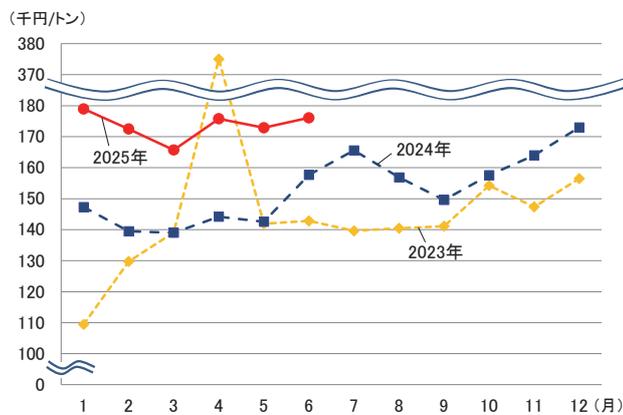
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

2025年6月の1トン当たりの輸入価格は、17万6078円（前年同月比11.7%高、前月比1.9%高）と、前年同月をかなり大きく上回った（図6）。

国・地域別の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

ドイツ	18万8073円
	（前年同月比33.9%高、前月比1.6%高）
デンマーク	16万6316円
	（同1.9%高、同0.8%高）
オランダ	18万6862円
	（同34.5%高、同3.9%高）
スウェーデン	13万3505円
	（前年同月輸入実績なし、同0.6%安）
台湾	40万5556円
	（前年同月輸入実績なし、前月輸入実績なし）

図6 ばれいしょでん粉の月別輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1108.13-010、1108.13-020、1108.13-090、1108.13-091、1108.13-099

【でん粉誘導体の輸入動向】

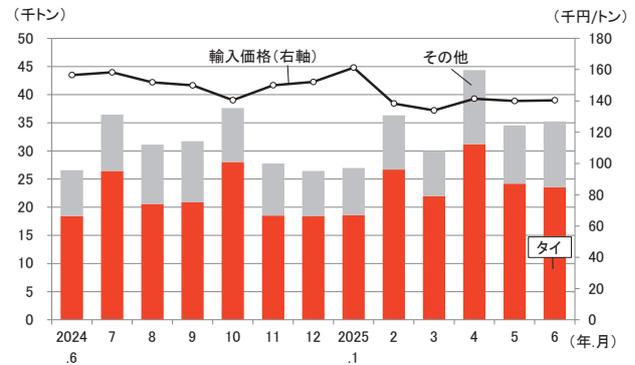
6月の輸入量は前年同月から大幅に増加

財務省「貿易統計」によると、2025年6月のでん粉誘導体の輸入量は、3万5244トン（前年同月比32.6%増、前月比2.1%増）と、前年同月から大幅に増加した（図7）。

2025年6月の1トン当たりの輸入価格は、14万370円（前年同月比10.3%安、前月比0.3%高）と、

前年同月をかなりの程度下回った。

図7 でん粉誘導体の輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

でん粉誘導体の輸入先は18カ国・地域で、最大の輸入先はタイであった。主要輸入先からの輸入量は次の通りで、タイが輸入量の7割近くを占めており、次いでベトナム、デンマークとなっている（表3）。

表3 でん粉誘導体の主要輸入先および輸入量（6月）

輸入先国	輸入量（トン）	シェア
合計	35,244	100.0%
うち タイ	23,553	66.8%
ベトナム	3,262	9.3%
デンマーク	2,501	7.1%
フランス	1,372	3.9%
ドイツ	873	2.5%
中国	836	2.4%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-100

【デキストリンの輸入動向】

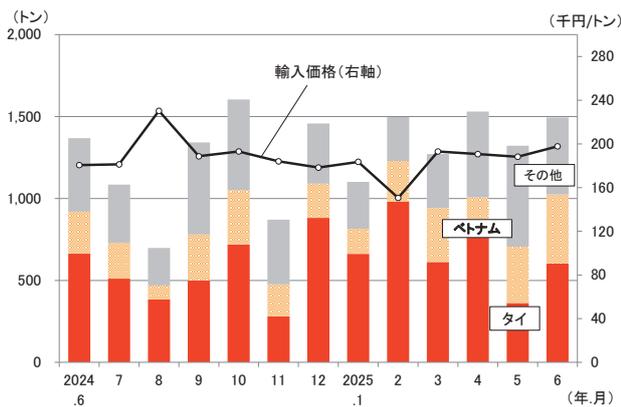
6月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2025年6月のデキストリンの輸入量は1495トン（前年同月比9.2%増、前月比13.1%増）と、前年同月からかなりの程度増加した（図8）。

デキストリンの輸入先は10カ国・地域で、6月は、前月少なかったタイのシェアがやや戻っている。

2025年6月の1トン当たりの輸入価格は、19万7761円(前年同月比9.5%高、前月比5.0%高)と、前年同月をかなりの程度上回った。

図8 デキストリンの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

上位輸入先からの輸入量は次の通りで、タイおよびベトナムからの輸入は、7割近くを占めている(表4)。

表4 デキストリンの主要輸入先および輸入量(6月)

輸入先国	輸入量(トン)	シェア
合計	1,495	100.0%
うち タイ	603	40.3%
ベトナム	423	28.3%
デンマーク	166	11.1%
中国	96	6.4%
アメリカ	56	3.7%
オランダ	48	3.2%

資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード3505.10-200

【コーンスターチ用トウモロコシの輸入動向】 6月の輸入量は前年同月からかなりの程度増加

財務省「貿易統計」によると、2025年6月のコーンスターチ用トウモロコシの輸入量は、25万8729

トン(前年同月比9.2%増、前月比6.4%減)となり、前年同月をかなりの程度上回った(図9)。

輸入先は、米国のみで、輸入量は次の通りであった。

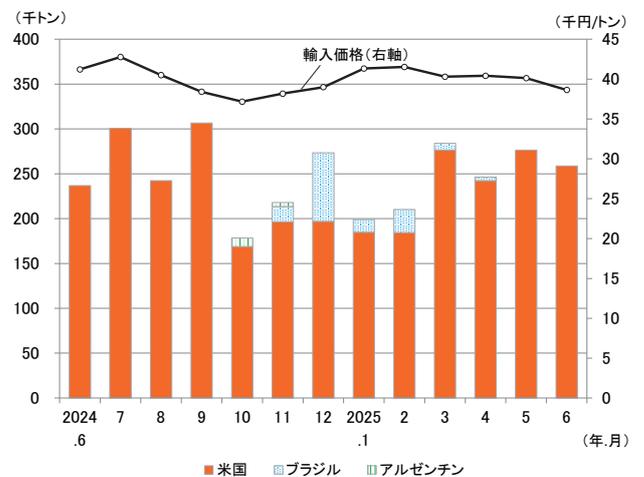
米国 25万8729トン
(前年同月比9.2%増、前月比6.4%減)

2025年6月の1トン当たりの輸入価格は、3万8647円(前年同月比6.2%安、前月比3.7%安)と、前年同月をかなりの程度下回った。

米国の1トン当たりの輸入価格は、次の通りであった。

米国 3万8647円
(前年同月比6.2%安、前月比3.7%安)

図9 コーンスターチ用トウモロコシの輸入量および輸入価格の推移



資料：財務省「貿易統計」
注：HSコード1005.90-091